

感想
「ごみが多い」と感じたみなさん
毎回タバコの吸殻が多い。
たばこの吸殻、お酒の空き缶、食べた物の梱包ゴミなどがとても多かった。路上でたばこの吸殻を吸っている人が活動中もよく見られたが、そういった人が私たちの活動を見たことにより、今まではポイ捨てをしていたのにも関わらず、ポイ捨てをしなくなったら私たちの活動の意味があったことであると感じた。以前からゴミ拾いを行っているが、最近たばこの吸殻が少なくなってきたと感じる。土日は活動を行っていないため、月曜日は全体的にゴミが多いと感じるが、他の平日は少しずつ減ってきていると感じる。これからも継続的に行っていききたいと思う。
今回は大町二丁目内及び肴町公園の清掃を行なった。肴町公園内は絆祭り後に清掃があったのか、ゴミの量が少なかった。二丁目周辺の道路はゴミが例年より多かった。
活動を始めて数年経ちますが、たばこの吸殻が相変わらず多い事が残念でした。ただし、年々ゴミは減っていると思います。
タバコのポイ捨てがとても多くていつも残念に思います。
日毎及び地域によって違いがありますが、タバコの吸殻のポイ捨てが気になります
歩道にある植込みの葉が茂ってきているせいか、植込みの上や中に飲み物のボトルなどのポイ捨てが多い印象です。歩道の植込みは本当にいるかどうかについて考える必要があると感じました。
暑くなってきて外出しやすくなったからなのか、飲食系のゴミが増えてきた印象。煙草の吸殻が多いのはいつものことだが、今回は煙草の箱も多かった。 閑静な住宅街ですが、意外とポイ捨てゴミが多いです。煙草の吸殻は必ず落ちています。 定禅寺通りは仙台市観光スポットですが、かなりゴミが落ちていました。観光客にPRするにはもっとゴミ拾いイベント等を開催して綺麗な観光スポットだということをアピールした方が良いと思います。 落ちてくるゴミはいつもと同じでした。これまでの経験から、国分町はプラゴミ、飲料系のゴミ、煙草の空箱、紙ゴミが圧倒的に多いということが分かりました。 今回はかなりポイ捨てのゴミが多かった。いつもボランティア用ごみ袋(小)1つで活動しているが今回は2つ使った。傾向としては、金の夜・土日を経ると路上のポイ捨てゴミが増えるように思う。
ゴミが少なくきれいな印象・イメージだったが、意外と散乱していて残念な気持ちになった。これから季節柄イベントを多く、県外または外国の方も多く来仙されると思うが、一人ひとりの環境への配慮や意識が大事だと改めて思った。
コロナが落ち着き、お花見シーズンということもあり、いつもよりごみが多かった。
人通りの多いところでもこんなにゴミが落ちているとは思いませんでした。
幹線道路というのか、卸町大通のビールの缶多いのは驚きです。
自動販売機や植込みの中にごみが多かった。職場周辺を清掃することにより、気持ちがよくなった。清掃活動に参加して良かったです。
昨日も同じ場所を清掃して、今朝も清掃しましたが、ゴルフボール2個、空き缶、プラスチックの破片など15個ほどのゴミを拾いました。川なので干潮の影響で流されてきたゴミが砂に埋もれていることがあります。やはり、定期的に清掃しないと、流されてゴミが砂の中に埋もれてしまうので、よりゴミ集めが大変になると思います。今朝はありませんでしたが、特にプラスチック袋は、掘り起こしている最中に破けてしまい、マイクロプラスチック、ナノプラスチックとして川や海に漂い続けるので厄介です。 数日前にも、同じ場所で浅瀬を掃除しましたが、潮の満ち引きで砂の中に埋もれている酸化しているアルミ缶がありました。掃除をするたびに、靴、ゴルフボール、軍手、廃材などがあります。また、自転車のタイヤもありました。頻繁に行っても、ゴミは減りません。おそらく、このゴミが蒲生干潟から海に流れ込み、多くのゴミが海を漂い続けているのでしょうか。
毎週、定期的に地域清掃をしていますが、特にタバコのポイ捨てが多いように感じます。ポイ捨てを少なくする事が第1歩かなと思いました。
前日は日曜だった影響からかごみが多かった。歩行者、車両の通行量が多いからかごみが多い。雨上がりだったので、少ないと思ったが、たばこの吸殻が多く残っていた。

感想
「ごみが少ない」と感じたみなさん
コンビニが目の前にあり、夜間に捨てたと思われるゴミが散見される。タバコの吸がらは以前より少ない。
毎年清掃活動を行っているが、たばこの吸い殻が必ずある。しかし幹線道路付近はごみの量が少なく、いつも綺麗に保っていることに興味している。
ゴミは歩道よりも植込み方に多くあった。特に多かったゴミの種類は、タバコの吸い殻、空き缶やペットボトルであった。集積所から風で飛んできたのか、または、ポイ捨てされているのか、ポイ捨ての場合は少し残念に思う。しかし、昨年度アレマキャンペーン時と比較すると、収集したごみの量は少なく感じた。キャンペーンの回を重ねるごとに、地域全体の景観がよくなっていると感じる。
地域の方々の日頃の活動の成果なのか、ほぼ拾えるゴミがなく驚いた。落ち葉や枯れ草程度しかなかった。
期間中にゴミ拾いをされている方をちらほら見かけました。暑い日が続いている為、飲み物のゴミが多いかと思いましたが、あまり落ちていなかったです。思っていたより町がきれいでした。
何度か活動に参加しているが、各回に共通して排水溝等に吸殻ゴミは頻繁に見かけたものの、ゴミの量は少なく感じた。
比較的少なかったように感じました。これからも周辺の清掃をやっていきたいと思います。
会社の花壇や歩道にあたりまえのように、ごみが捨てられている。今回ごみの量としては少なく感じた。
以前からみれば絶対量が大幅に減少している。環状線歩道がきれいになってポイ捨てが出来にくくなってるのか。
「今後も続けたい」と思うみなさん
いつもより食べ物の袋多かったです。スーパーでもらえるビニール袋だと思うが、かなりの枚数が落ちている。無料だからなのかもったいないと思う。
昨年のキャンペーン後もゴミ拾い続けています。これからも続けていきたいと思います。
地域の美化活動に協力出来たことは弊社としても有意義な活動となりました。今後も継続的に地域の環境美化活動に参加します。
アレマキャンペーンを通して地域の美化活動をこれから継続して活動したいと思いました。良い機会を与えて下さりありがとうございました。
清掃活動を継続しておりますが、やはりタバコの吸い殻は未だ捨てられていると感じました。引き続き清掃活動を行っていきます。
ゴミ拾い中にビル清掃の方に「お疲れ様です」と声をかけてもらったのが嬉しかった。ゴミ拾いは地味な活動だが、街が綺麗になることと、このように地域の人と交流できることが楽しみで続けている。そのようにゴミ拾いをもっと多くの方が楽しんでもらえるよう、ゴミ拾いの企画を現在検討している。もっとゴミ拾いが楽しいものになればと思う。
昨年秋のアレマキャンペーンに引き続き、清掃活動を実施しました。前回は空き缶、たばこの吸い殻が多く、キレイに見える道路でも、ゴミが落ちているものだと実施しました。今後も継続して清掃活動を行っていききたい。
ペットボトルや空き缶、タバコの吸い殻など様々なゴミを拾いましたが、特に目立ったのは紙袋でした。国分町の繁華街は飲食店が多いためか、持ち帰りの紙袋が多く見受けられました。参加者全員が協力し合い、ゴミを一つずつ丁寧に拾い集めました。特に印象的だったのは、地域の方々からの温かい声援です。「ありがとうございます」と声をかけられ、私たちのモチベーションも高まりました。普段はデスクワーク中心の社員たちが、一緒に汗を流して作業することで、チームワークがさらに深まりました。この活動を通じて、社員一人ひとりが地域社会への貢献の大切さを再確認できました。今後も活動を続けていきたいと思います。
今回、河川敷は草刈り後だったこともあり、目立ったゴミは少なく感じましたが、広場になっているところには大量のタバコの吸い殻があり、末っ子の5歳児が「大人なのにゴミを捨て方分からないんだね」なんて言いながら拾っていましたが、本当にその通りなんだなと思いました。
すぐそこに川もあり、雨や風で吸い殻が流れてしまうと川や海が汚れたり、魚が食べてしまうかもしれない。そして、それを私たち人間が食べることになるかもしれない。そんな風に世の中が循環していることを清掃しながら子供達と話すことができました。
子供達と一緒にアレマ隊として活動することで、自分たちの住んでいる地域がきれいになり、気持ちよく過ごせるのはもちろん、生き物の生態や食物連鎖、環境など様々なことを学ぶことにつながり、地球の恵みに感謝したりできるようにもなるなと感じました。これからも定期的に地域清掃をしていきたいと思っています。
イベントの翌日だからかゴミが少なかった。子ども達も意欲的にゴミ袋いっぱいになるまで拾っています。きれいにすることで「気持ちよく公園使えるね！」と気付く子どもも多かったです。参加させていただきありがとうございました。目が慣れるとゴミを発見しやすくなった。日常的にポイ捨て防止を心に持っていきたい。

感想
「今後も続けたい」と思うみなさん
たのしかった。来年も参加したい。
何かを発見した・気づいたみなさん
以前はもっと多かったと思いますが、草が茂っておりかかっているかも。草が大きくなっているとペットボトルが増えます。
通勤時間を利用して、カバン等の外ポケットに、ピンクの(地域清掃ごみ袋)を入れて置き、会社最寄りのバス停から会社までの幹線道路上のごみ拾いを行いました。ごみ拾いを行った後の幹線道路を見返すと、とても気持ちが良くなりました。
公園でのゴミ拾い中、自分も拾おうとしてくれる子や、「ありがとう」と伝えてくれる子がいて、参加してよかったと思いました。
残念な気持ちになったみなさん
たばこの吸殻が多い。コンクリートの壁のパイプの中に詰めてある。ポイ捨てというか隠してある感じ。ゴミは自分で持ち帰ってほしい。
小さいながら「たばこの吸殻」が目立っている。自分に通勤経路をごみ拾いすると、少しの達成感があり自己満足できるが活動するたびに、ごみがあるのをみると少しがっかりする。地域住民から「ありがとう」と声をかけられるとほっこりする。公園や道路のゴミひろいをしていると、時々ゴミが少ない日がある。私と同じ地域をだれかがゴミ拾いをしてきているのだなあと考えるとすこしホッとします。
ゴミ拾いをした場所にまた新しいゴミがあり、残念な気持ちになった。 引っかかっている袋だけでかなりの量なので海にはそうとう流れて行っていると思った。 花火ゴミが2ヶ所あったのが、ちょっと残念でした。 ビールの空き缶や料理のトレーが放置されていて悲しい気分になった。 コンビニのおにぎりのゴミが道に点々と落ちているなど、あたりまえのように捨てている人の心理が理解できない。
公園にペットボトルが多かった。コンビニから遠い公園よりも、コンビニ隣の公園のほうがゴミが多い印象を受けた。草が多い場所に隠すように、お菓子やおにぎりの包装があることも多い。公園のゴミは子供が捨てたと思われるものも多く、大人にポイ捨てしないことを啓発するだけでなく、ゴミを持ち帰ることは子供にも教えていかないといけないと思った。子供がいないので、学校教育の場でどう教えているのかわからないが、公共の場にゴミ箱がないことも多くなった昨今、ゴミは持ち帰る、や、遊びながら食べない、という教えがなされているのか疑問に思った。 路上にマスクが落ちていることがある。衛生面から、拾うのに躊躇した。
草むらにお菓子袋等がかかっていた
小型犬のフンが所、所に～ペットを飼っていらっしゃる方のモラルをすごく感じさせられました。タバコのフィルターだけがしっかり残っていました。タバコのフィルターは消耗しません。捨てないで！！と実感しました。
提言・行動報告
毎回一番多いのはタバコの吸殻であり、おそらく電子タバコも含めたら歩きタバコはあまり減っていない。ゴミの問題を除いても非常に危険で迷惑なので、罰則付条例を設ける等も必要でないかと思います
現存するごみ集積所に公共ごみ箱の併設です。多分目に見えて散乱するでしょうが、“ごみはごみ箱へ”の延長線、いちごっこから始まりでも意識高揚に継げられればと思います。
ポイ捨てを抑止する様になポスターを掲示板に貼る。会社周辺道路は4号線に抜ける道になっているため、ほとんどの方が車で移動されている。近隣にはスーパーなど商業施設もある為、車で移動されている方が多い。見ていると車から実際にタバコをポイ捨てする方も散見される。 通りに面した弊社の掲示板を活用ポイ捨てを抑止する様な文言を大きく書いてドライバーの目に入る様にし、ポイ捨てしにくい環境を作る。